

# ホストタウンNEWS

問合せ先／企画課 ☎0296-5815111 代表

桜川市は、モンゴル国とブルガリア共和国のホストタウンです。



## 心を込めたメッセージ モンゴル国とブルガリア共和国の射撃選手へ贈る



ブルガリア語で書かれた応援メッセージ

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に出場するモンゴル国とブルガリア共和国の射撃選手を応援するため、市内の小・中・義務教育学校の計13校にて、応援フラッグへの寄せ書きやメッセージカードを添えたサクラのくす玉制作が5月から6月にかけて行われました。

小学校・義務教育学校前期課程では、高学年の代表クラスの児童が、応援フレーズが



一生懸命に調べながら制作する児童たち

紹介された資料を参考に、モンゴル語やブルガリア語で応援フラッグへ寄せ書きをしました。児童からは「選手に頑張ってもらえるように、思いを込めて書きました」「外国の言葉でメッセージを書いて、その国の文化にも興味が湧きました」などの感想が寄せられました。

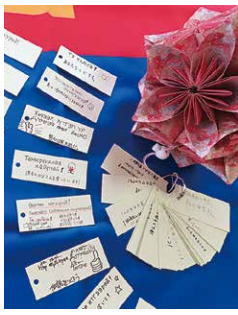


千代紙でくす玉を制作



中学校・義務教育学校後期課程では、生徒会や美術部などの生徒が代表して千代紙でサクラのくす玉を制作。そして、全校生徒が記入したメッセージカードをくす玉に下げました。メッセージカードには、モンゴル語やブルガリア語で「夢を目指して頑張れ」「私たちも応援しています」など激励の言葉が書かれました。生徒たちは「選手たちが勇気をもらってくれれば嬉しい」と話していました。

応援フラッグとサクラのくす玉に寄せられたメッセージが、両国の射撃選手たちの力になることを願います。



### 寄付

### 寄贈

真壁高校から、農業科草花コースの2年生が育てたサルビアが寄贈され、市役所各庁舎の玄関などに飾られました。



市役所 大和庁舎へサルビアを届けた真壁高校の農業科草花コースの皆さん

ラジオ体操の普及活動を行う「桜川スマイルクラブ（蛭原正善理事長）から、家庭排水の水質浄化に役立ててほしいと、手作りのアクリルたわし3千個の寄贈がありました。



稲川教育長に手作りのアクリルたわしを手渡す桜川スマイルクラブの皆さん

### 寄付

### 寄贈